



行こうよ!! 西公民館の国際交流

(青少年訪問団員 神田七海)



秦パ交流記

すてきなパパとママ

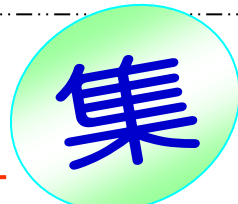
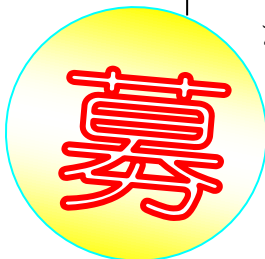
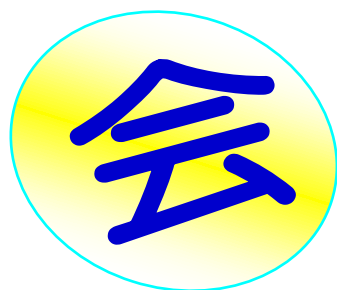
(訪問団員 古家ひろ美)

パサデナ訪問から早くも一年半が過ぎ、今でも懐かしく思い出すのは、ホストファミリーご夫妻の温かいおもてなし。ママはテグ小の先生、パパはNASA関連企業を早期退職し、投資や趣味の軍艦ゲーム作りをしながら、家事もこなす。ある朝、パンを食べようとしていると、パパが大事そうに小さな包みを「これは、前にスイスに行った時のホテルのバターだよ」と私たちに差し出す。同泊のNさんと「!」と顔を見合わせ、そんな大切なものを出してくださいとさつたことに、心が温かくなった。サンジャシント記念塔の観光では、大好きな軍艦の説明に熱が入り止まらなくなるパパ、少しあきれ顔のママ、ほほえましく印象的だった。また機会を作り、愛すべきパサデナのパパとママに会いに行きたい!

去年の11月、私は国際フェスティバルに参加しました。それは、ALTの先生方、市内の中学生や先生などたくさんの方が英語を使って楽しむ会のようなものでした。私の学校からも、私と同学年の生徒数人と、私の学年の担当の英語の先生が参加しました。国際フェスティバルでは各学校に分かれ、日本の昔からある遊びをALTの先生や他校の生徒に英語を使って説明しました。また、他校の生徒に英語で遊びを教してもらったりもしました。英語で説明するのは難しいことでしたが、英語を使っていくうちに、だんだん慣れていきました。

この他にも国際フェスティバルでは楽しいことがありました。それはALTの先生方と話したことです。私は英語でしゃべることが大好きですが、日常生活では英語でしゃべることがないので、とても楽しかったです。しかも、ネイティブな発音がたくさん聞けたので、とっても勉強になりました。

英語に興味のある中学生は国際フェスティバルに行くことをオススメします!



編集後記

多くの会員の協力のもと、当協会情報誌『Howdy』19号が完成しました。猛暑の中、協会のことを、会員や市民のみなさんに、もっと知ってもらいたいという思いで精一杯頑張りました。次号は20号で成人号になります。

思い返すと長いようで、しかし、一瞬の11年間でした。これを機会に一人でも多くの新しい人たちに入会いただき、新風を吹き込んでいただきたいと、熱望しております。関心のある方は、下記までお気軽に連絡ください。お待ちしております。(砂子克彦)

連絡先：秦野パサデナ友好協会事務局

TEL:0463(82)5118

FAX:0463(82)6793

(秦野市市民部市民活動支援課内) E-mail: siminkatudou@city.hadano.kanagawa.jp